

TCAの合言葉 ①自転車で風を追いかけよう ②健康と友情の輪をひろげよう ③道と自然と文化に親しもう

TCA ニュース No.62

東京サイクリング協会 〒110 東京都台東区上野3-8-8 ☎03-833-3969

サイクリストの五楽 ①輪乗・自転車を楽しみ ②行楽・旅を楽しみ ③遊樂・遊を楽しみ ④友楽・友を楽しみ ⑤遊樂・遊びを楽しむ

1991年4月発行

5月20日の合同ミーティングには そろって出席・みんなの創意を総意としよう

*

5月20日(月)午後7時から8時半まで、原宿の東郷記念館でTCAの合同ミーティングを開きますので、できるだけおおぜいの方の参加をお待ちします。

当日は、弁当を食べながら議事をすすめますので、

参加費は¥3,000。

5月15日までに協会事務局に電話連絡のうえ、参加費を払い込んでください。

東京サイクリング協会の規約では、サイクリングクラブを単位として構成され、クラブ代表者から役員を選出して運営にあたとされています。しかし、協会の活性化をはかるためには、会員の声をできるだけ多く聞き、それをたいせつにしていかなければならないと「みんなの創意を総意としよう」と今回の合同ミーティングを開くことにしました。これからのTCAの活動の方針、その方策などについて積極的に意見をおよせください。あなたの参加を期待しています。

銀行・郵便局から会費の振込みをどうぞ

*

TCAの事務の簡素化のために会費、行事参加費の払込みには、郵便局・銀行の振込みでどうぞ。行事への参加は、協会事務局への電話連絡、もしくは郵送による申込みと、会費の払込みで確認していくようにご協力ください。

郵便局の郵便振込を利用して

東京0-190048 東京サイクリング協会

銀行を利用するときは

太陽神戸三井銀行・上野駅前支店

店番・645 普通口座・0962-970 東京サイクリング協会

のいずれかをご利用ください。振込専用のカードを作成すると便利です。

また、参加費の事前の払込みがないと、主催行事独自の旅行傷害保険の適用(本号別項記事参照)を受けることができませんから、ぜひご協力ください。

TCAの走行行事に独自に 「国内旅行傷害保険」をつけました

*

TCAの主催する走行行事には、日本火災海上保険と特約、独自の国内旅行傷害保険をつけることにしました。その保障内容の骨子は

死亡・後遺傷害 ¥5,000,000

入院（1日当り） ¥4,000

通院（1日当り） ¥2,000

保障期間は、3泊4日までとなっています。

これは、前回のTCAニュースNo.61で、「TCA主催の走行行事には、企画運営費を上乗せして協会財政の負担を軽減したいので、ご理解とご協力をお願いしたい」とご通知いたしました。みなさんから頂く「参加費」のなかから、JCA会費に含まれている保険とは別に上記内容の保険をかけることで、行事の安全と万一の事故にたいする保障を厚くしておくことを念願して実施したものです。

なおこの保険は、3月10日（日）の横浜遊学散歩サイクリングを最初に実施しました。

この保険のサービスを確保するため、TCA主催行事に参加される方は、必ず事前の所定の期日までに参加費を払って申込みをしてください。当日になって突然参加されても、保険をかけられないからです。

橋本豊さん、加藤元彦さんが副会長に 役員体制を強化

*

TCAの構造改革をすすめるなかで、4月3日の理事会の総意として常任理事の理事の橋本豊さん、同・加藤元彦さんに副会長とさせていただくことになりました。これによってより幅広い弾力的な運営ができるものと期待されます。

橋本豊さんの横顔：

まつかさクラブ所属。地道に落着いて走る法律に明るいサイクリスト。岡山県出身、1929年生れの63才。岡山大学卒業後、法務省へ入省。公立学校共済組合理事を経て、現職は財団法人能率増進開発研究センター副理事長。多彩な経歴から豊かな人脈に結ばれています。サイクリングのほか天体観望、パソコンを楽しんでおられます。

加藤元彦さんの横顔：

サイクリング・ロータリー、まつかさクラブ所属。ミニベロからレーサーまで6台を保持、センチュリーランの常連サイクリスト。東京都出身、1931年生れの60才。日本大学歯学部卒業の歯科医師、アメリカに留学、歯周病の権威、赤坂で歯科医院経営。チャキチャキのTOKYO BOY、下町訛りの英語を話す。

みんなで着よう

TCA特製のウインドブレーカー！！

*

開発部長の工業デザイナー近藤隼人さんがテキスタイルデザイナーのサイクリスト中村茂さんの協力をえてCI活動の第一作として、TCAオリジナルのウインドブレーカーを作り上げました。

これはTCA理事・広報担当であると同時に、学書院書道教室の理事・師範でもある高木恵子さんが筆をとり、TCAの標語「サイクリングの五楽」を隷書で書いたものを背中にレイアウトしたものです。

ちなみに五楽とは輪楽、行楽、道楽、友楽、遊楽で、このニュースの題字をみてください。楽を中心に輪・行・道・友・遊が放射状に配置されています。

違いがわかる個性的な製品でなかなか洒落れた仕上がりとなりましたと制作スタッフもご機嫌です。

とりあえず50着の限定生産で頒布価格は¥4,500（送料込み）直接渡しは¥4,200です。

申込みは事務局まで。

サイズはフリーサイズ。とはいえ大体型の方には無理だと思います。ご注意ください。

色は蛍光系統のもの普通のものもあり無地と白地、青色などがあります。

6月15日（土）16日（日）は奥多摩に遊ぶ

①峠越えで頑張る ②多摩の歴史民俗散歩

*

磯部文博さんが世話人で、「奥多摩に遊ぶ」と銘う1泊旅行を企画しました。

6月15日（土）と16日（日）午前9時30分、JR五日市駅前に集合

①峠越えで頑張る組

②多摩の歴史民俗散歩を楽しむ組

の2グループに分れて走り、夜は国民宿舎「おくとま路」にみんな集って午後6時から楽しいかたらいと宴会となります。

①峠越え：磯部文博さんが先頭に立ち、五日市から風張峠をめざして青梅へです。

脚に自信のある方が参加してください。

②歴史散歩：鈴木茂夫さんが案内役を買ってでて、五日市憲法、カトリックの足跡、名刹めぐりなどをして、のんびりとした散策を楽しみます。

定員：40名（ただし部屋割りの都合でこれを下回ることもある）

会費：¥13,000

なお、雨天のばあいは、夜の宴会のみといたします。

参加ご希望の方は、協会事務局まで定員枠があるかを確認、①峠越え ②歴史散歩 のいずれかを連絡してから、5月15日までに会費を払込んでください。

5月6日(月) 自転車月間中央集会

*

5月は自転車月間として、全国各地でさまざまな行事が繰り広げられます。東京では上野公園を会場とした中央集会もすっきり定着しました。

5月6日(月) 午前10時30分から式典

上野公園・中央広場 (JR上野駅の公園口を出て東京文化会館、国立西洋美術館の間を抜け動物園方向へ)

会場では珍しい自転車やクラシック自転車が集合して、11時からパレード。特設ステージでは演芸アトラクション、12時からオモシロ自転車の試乗会もあります。また自転車の当るくじもあってお祭り気分を盛上げます。

TCA会員が仮装して出演するクラシック自転車のパレードは、この集会の呼び物の一つとなっています。このパレードに参加ご希望の方は、4月末日までに協会事務局までご連絡ください。本番当日朝9時に集合、リハーサルをします。

5月19日(日) 国際ロードレース

応援・見物も楽しいよ

*

東京国際ロードレースは、アメリカ、イギリス、フランス、イタリア、オランダ、ノルウェー、ニュージーランド、中国、韓国それに日本の男女選手が大勢参加します。

19日12時に男子が、12時01分に女子が、日比谷の日比谷シティ前をスタート、大井埠頭を男子が13周して131.9 km、女子が5周して59.8kmを競います。

応援観戦は、モノレール大井競馬場前駅下車で大井埠頭まで徒歩がいいでしょう。

TCAからは50人が走路整理に参加する予定です。

5月26日は自転車で遊ぼう！！

神宮外苑に全員集合だよ

ファミリーサイクリング都民大会

*

5月は自転車に親しむ月です。自転車で走ると、町のようすや自然のさまざまなことがよく見えてくるばかりではなく、健康にも役立ちます。自転車の楽しさを見直しませんか。だれもが童心にかえって自転車で遊びましょう

日 時 : 平成3年5月26日(日) (小雨実施) 午前10時より午後3時まで

集合場所 : 神宮外苑サイクリングセンター前 (国立競技場青山門脇)

会 場 : 神宮外苑休日自転車道路

参加要件 : 参加費は無料でどなたでも参加できます。昼食は各自ご持参ください。自転車はセンターで準備し貸出します。もちろん持込みも可です。

はセンターで準備し貸出します。もちろん持込みも可です。

内 容 : ①自転車教室・午前10時から正午まで

②乗れない人のための2時間教室・午前10時から正午まで

自転車には縁がないとあきらめていた方は、ぜひ挑戦してください。定員60名。ご希望の方は申込みのはがきに2時間教室希望と記入のこと。

③ファミリーもちつき大会・正午から午後1時30分まで

④サイクルゲーム大会・午後1時から午後3時まで

申し込み: はがき(1家族、1グループ1枚)に住所、氏名、年齢、電話を記入して下記宛名へ送ってください。5月15日で締切ります。

宛 先 : 〒110 東京都台東区上野3. 8. 8 ☎03-833-3969

東京サイクリング協会ファミリーサイクリング係

主催: 自転車月間推進協議会・(財)日本サイクリング協会

主管: 東京サイクリング協会

後援: 四谷交通安全協会・東京都レクリエーション連盟・日本自転車振興会

協力: (財)自転車道路協会

浜名湖で深めようサイクリストの輪 第35回全国サイクリング大会に参加しよう

*

JCAニュースで伝えられるように、ことしの全国ラリーは、

8月25日(日)~26日(月)

受付場所: 静岡県浜名市元城町・浜松市体育館

25日午前8時から11時

開会式場: 静岡県浜松市館山寺町・遠鉄ホテルエンパイヤ

〃 午後4時15分から

宿泊地: 〃 〃 ・館山寺温泉

サイクリングコース:

25日受付後スタート

①金指街道コース・55km 健脚向き

②姫街道コース・25km 初心者向き

③館山寺街道コース・20km 初心者向き

④浜名湖周辺コース・55km 健脚向き

⑤中田島・浜名湖自転車道コース・43km 中級者向き

*観光バスで周遊・(希望者のみ、有料一人¥3,800)

参加費: JCA会員¥12,000 一般¥14,000

となっています。

参加ご希望のTCAのみなさんは、5月15日までに協会事務局あて参加費を払いこんでください。

注: TCAが編成する前泊の企画は、この次のNo.63でお知らせします。

1991年第33回自然公園大会は 群馬県草津・天狗山で7月24日25日に

*

環境庁、(財)国立公園協会が主催、日本サイクリング協会も後援する1991年の第33回自然公園大会は、群馬県と草津町がが主管、7月24日(水)は宿泊はおなじみのテントに宿泊、そして25日(木)の2日間、草津町天狗山ゲレンデを舞台に展開します。

日 程：7月24日(水)

受付 12:00 ~ 14:00

式典 15:00 ~ 16:20

夕食 営火 野営 17:00 ~

7月25日(木)

起床 朝の行事 朝食 06:00 ~

サイクリング 08:30 ~ 11:30 JR万座鹿沢口までの行程30キロのダウンヒル

費用：¥3,000

参加申込みは5月15日までに協会事務局まで連絡のうえ、会費を払込んでください。

* TCAが企画編成する後泊の企画はこの次ぎのNo.63でお知らせします。

『特別寄稿』

私の自転車旅行 『奥の細道』 ②

サイクリストロータリー・及川 清

*

第3回目は前回の終点東北本線本宮から走る。昭和56年9月18日(金)の23時55分上野発急行「ばんだいあづま」で本宮は翌日朝4時22分着。

まだ暗いが直ぐ組立てて5時30分に出発。10km程国道を走ると二本松。そこから3km国道を外れて謡曲「安達ヶ原」で有名な鬼女の岩屋に着く。再び二本松に帰り国道を福島まで走る。又3km外れて文字摺観音にお詣りする。

そこから北方3km阿武隈川東岸に「月輪渡し」の跡があり今でも動いている市営の渡し舟に自転車と一緒にのせてもらう。お年寄りの渡し守りが兩岸に違ったロープを手繰って舟を動かしている。無料で朝のラッシュには沢山の人が利用するそう。

飯坂温泉に寄り、桑折あたりで雨に会う。芭蕉は『馬かりて桑折駅に出る』と書いているが、当時はやはり難所だったのであろう。

白石、岩沼を経て『名取川を渡りて仙台に入る。トラックが多く注意が要るので疲れる。仙台駅から「急行千秋」で東鳴子まで輸行。民宿二宮荘に泊る。

9月19日のコース (走行130 km)

本宮—二本松—福島—飯坂—桑折—白石—岩沼—仙台

翌9月20日は鳴子から山刀伐峠を越えて尾花沢に出、天童、山寺を回るコース。芭蕉は仙台から塩釜、松島、石巻それから北上川を遡って平泉に行き、鳴子に来るのだが、この辺は私の生れ育ったところなので走るのを省略した。

鳴子からは快晴であったし、車も少く快適だ。海拔500 mの山刀伐峠という名前だけでも恐ろしそうな旧道を走る。途中一剝（ひとはね）という凄味のある名のついた集落もある。芭蕉は『究竟の若者』に案内され『辛きも思ひをなして』後についていったのだから本当に物騒な峠だったのだろう。

山形で輪行。米沢に途中下車し、卒業以来27年ぶりに米沢で高校の先生をしている級友を尋ねる。全国を走っているとこういう余徳もある。米沢23時20分発「急行出羽」で上野5時2分着。そのまま会社へ出勤。

9月20日のコース（走行91km）

東鳴子－堺田－山刀伐峠－尾花沢－天童－山寺－山形

第4回目は昭和57年5月14日から16日、新庄から酒田まで。

5月14日（金）22時41分上野発「急行津軽3号」。翌15日6時新庄着。5月だというのに早朝のためか空気が肌をさすように冷たい。雪を頂いた月山や湯殿山が見え、最上川沿いに走る。芭蕉は『五月雨をあつめた早し最上川』と詠んだように私もここは5月に走ることにした。川下りの舟があったが自転車は乗せられない。

羽黒山には表坂の階段をかついで登る。下りは羽黒山有料道路。鶴岡を経て酒田まで走って輪行。

象潟駅前前の秋田屋という旅館に泊る。偶々今日は熊野権現の例祭で夜店が出て賑かだ。芭蕉も祭りに出会い同行の曾良の『象潟や料理何食う神祭』の句がある。

5月15日のコース（走行85km）

新庄－清川－羽黒山－鶴岡－酒田

翌16日は象潟駅前より鳥海山五合目まで国鉄バスが走っており、前夜のうちに自転車を乗せてくれるということを確認しておいたので、早朝のうちに象潟の名所干満寺の神功皇后の軸掛けの松とか九十九島とかを見て、8時45分発のバスで五合目に9時35分着。乗客はたったの3人。

自転車を汲み立てて10時10分スタート。途中必ず所々に残雪があり、スキーをたのしんでいる人がある。日本海の眺望はすばらしい。奈曾の白瀑滝の景観に魅せられ、麓の上浜まで2時間ぐらいダウンヒルを楽しむ。

吹浦の十六羅漢に寄る。曹洞宗東海禅寺21代目石川寛海大和尚が、元治元年から明治初年にかけて酒田の街を一両托鉢しては一仏を刻んだと案内記にある。岩に刻まれた空を見上げる大きな羅漢さまの顔には一円硬貨が沢山乗っている。酒田より輪行で上野へ

5月16日のコース（走行50km）

鳥海山五合目－上浜－酒田

（この稿おわり、次をご期待ください）

サイクリングセミナー①

『ウエルネスのすすめ』加藤元彦講師

勉強するのも楽しいよ

*

TCAがことし力を入れて始めるサイクリングセミナーです。副会長の加藤元彦さんが、新しいライフスタイルの一つとして脚光を浴びている『ウエルネス』という考え方を紹介します。これは単なる体力増進とか健康維持といったものではなく、肉体はもちろん精神の活性化を目指すものです。開業歯科医師として臨床の最前線にある加藤さんが、豊富な実例を取上げながら、サイクリストはどのようにこれと取組んでいけばよいかを話してくれます。どうぞみなさんのご出席をお待ちします。

日時： 4月20日午後1時から

場所： 自転車文化会館^{センター}会議室

参加費： TCA会員¥3,500^{2,500} 一般¥4,000 申込みは協会事務局まで

なおサイクリングセミナー②『輪行技術のABC』北川常夫講師は5月18日です。

企画行事の申込みダイジェスト

4月15日締切りは

サイクリングセミナー①（4月20日自転車文化センター）

中央集会自転車パレード（5月6日 上野公園）

国際ロードレース走路整理（5月19日 大井埠頭）

5月15日締切りは

サイクリングセミナー②（5月18日自転車文化センター）

TCA合同ミーティング（5月20日 東郷記念館 ¥3,000）

奥多摩に遊ぶ（6月15日16日 1泊 風張峠・青梅・五日市 ¥13,000）

自然公園大会（7月24日25日 1泊 ¥3,000 群馬県草津）

全国ラリー（8月24日25日 1泊 静岡県浜名湖 ¥12,000）

編集後記：

* 本格的な自転車の季節を迎えて、ぎっしりと行事がたてこんできました。

* 視覚障害者の方にサイクリングを楽しんでもらうサービスは、4月7日が準備作業、14日が本番です。お手伝いして下さる方は協会事務局まで至急ご連絡ください。

* 郵便局備えつけの振込みの用紙をご利用ください。年間会費¥3,700の送金をはじめ、行事企画の申込みと併せて使っても結構です。ただそのときは、用紙の通信欄に何と何について送金したのかを明記してください。

* 2回にわたってアンケートをお願いしましたところ、多くの方が回答してくださいました。ありがとうございます。この結果は次号でご報告します。

* 次回No.63は6月に発行する予定です。ご期待ください。